

一宮市6月議会 福祉健康委員会 (6/18)

問題だらけの マイナカード マイナ保険証

渡辺さとしの
意見・要望

マイナカードありきで進むべきではない！

● マイナンバーカード交付等事務事業 ▲214.3万円

【質問】 交付金の減少に伴い、マイナカードの出張申請サポートの実施回数や会場の見直しを行ったが、どのような見直しか？

【答弁】 昨年は3回実施。今年は保険証の発行終了(12/2以降)や来年度の免許証一体化の話もあり、そのタイミングで2回と考えている。

【質問】 マイナカードの交付率、全国や一宮市は？

【答弁】 交付率 / 一宮市 81.3% 国 79.0% 県 79.6% (4月末)
 保有枚数率 / 一宮市 77.0% 国 73.7% 県 73.8%

● 国民健康保険システム改修業務委託料 467.5万円

資格確認書やマイナ保険証の所有者が、自分の資格情報を容易に確認できる資格情報のお知らせを交付するためのシステム改修

【質問】 「資格確認書」はどれぐらい発行を見込んでいるのか？

【答弁】 国民健康保険のうち、マイナ保険証紐付け 65%で、資格確認書 35%。被保険者が約 6.5 万人、マイナ保険証のない人 22,700 名ほど。12 月だけで、1000 人ぐらいの新規発行に対応できる形で準備を進めている。

【質問】 資格確認書や資格情報のお知らせの記載内容は？届ける方法は？

【答弁】 資格確認証や資格情報のお知らせには、現在保険証に載っている内容を記載。保険証の期限が切れる前に郵送で送付を予定。

【質問】 それらの送付費用は？

【答弁】 送付は保険証と同様に簡易書留で送る予定で予算を検討。

【質問】 マイナ保険証の利用率が全国では 7.73% だが、一宮市は？

【答弁】 一宮市のマイナ保険証の利用率は、4月現在で 11.87%



マイナカード推進、保険証廃止に伴う議案・予算に反対！

マイナ保険証は不便でリスクがいっぱい！



- ・有効期限があり市役所で更新が必要
- ・カードを見ても保険証かどうか、資格内容もわからない
- ・窓口で暗証番号入力か顔認証が必要
- ・転職や退職で手続きが必要

利用率が低くても
12/2 健康保険証を廃止

保険証廃止反対！

健康保険証の存続等を求める自治体意見書は、168 の自治体で採択されています。2024/6/30

① マイナカードの問題点

- ・いまだになりすましができる
- ・電子証明書の発行番号の民間利用に制限がない
- ・マイナポータルで本人に代わって利用する「代理人登録」も問題がある。

② 保険証の廃止・マイナ保険証

- ・資格確認書や資格情報のお知らせ発行の手間・費用より保険証を残す方が良い。
- ・災害時や読み取り機不具合で現場が混乱し負担増加。
- ・医者や病院の経営を圧迫、ひいては廃業にも。

③ 公平性がない

- ・マイナカード保有者が優遇
住民票発行手数料 300 円、マイナカードでコンビニ発行は 100 円。
- ・診療のときマイナ保険証でないと、窓口負担が増える。
- ・障がい者や認知症の人などマイナカードの申請・取得しづらいまま。

④ 国民のためのマイナカードではない。

- ・マイナカード推進と事業委託が自民党へ献金した大企業によって進められてきた。マイナンバー関連事業で巨額発注を受けた大企業 5 社が、自民党の政治資金団体「国民政治協会」に 2013～2022 年の 9 年間に合計 7 億円を献金。5 社が受注したマイナ事業の事業費は 1041 億円。

マイナカードは国民のため？
システム大企業のもうけのため

マイナ事業 5 社 受注
自民資金 団体へ献金 7 億円 ▶ 1041 億円

(9年間で) / 約150倍

マイナンバー関連事業の受注額と国民政治協会への献金額

企業	推計受注額	献金額
TOPPAN	464 億円	6300 万円
NTTデータ	257 億円	3950 万円
日本電気	175 億円	1 億 3500 万円
日立製作所	94 億円	3 億 3250 万円
富士通	51 億円	1 億 3000 万円

● 東浅井給食センター整備運営事業 31億7138万円予定(2024年度)

4億2655万6千円が国の補助対象と採択され、市債がその分減額。

・市債/自治体が外部からの調達で負担する債務、学校・道路・大型施設など、後世にわたり使用するものを建設するための長期借入金。

*市で初めて共同調理場方式をPFI方式で実施。2022/3～2040/3の18年間(100億円以上)の長期契約。6月末工事完了、7・8月開業準備、9月給食開始。学校給食は教育の一環、学校給食法、食育の推進の立場で給食業務を進めてほしい。



● 尾西商工会館エレベーター改修費補助金 492.9万円

老朽化した尾西商工会館のエレベーター改修費用の一部を補助

*老朽化の内容は? 【答】築30年で部品が供給できず、利用者の安全確保のため。

*尾西商工会の会員数は? 【答】1,165人(23年度)

*2021年経済センサスで尾西事業所総数2,321件、商工会会員はじめ中小業者・零細業者への支援を強めてほしい。



● ラーケーションの日モデル事業 県の委託 7246.1万円(小学校分)

ラーケーションの日の実施により、増加する事務負担の軽減、教員の休暇取得を推進へ、非常勤講師(各校1人)を配置。会計年度任用職員報酬5922万円 1学校あたり141万円

・ラーケーション/ラーニング(学習)とバケーション(休暇)を組み合わせた造語。子どもが保護者と校外学習実施、年間3日まで登校しなくても欠席扱いにならない。受けられない授業の内容は家庭で自習する。

*会計年度任用職員の働き方は? 【答】週20時間、月25日、9月～25年3月

*小学校42校分確保できるか? 【答】各校で人材バンク通じてなど確保

*県のアンケート結果で、保護者は「制度が使えない家庭もある、子どもたちの間に格差が広がる」教職員は「自分の子のために有給休暇は難しい」などの声がある。保護者・教職員の声を聞き制度の検証をしてほしい。何よりも正規教職員増員を県に求めてほしい。



● シン学校プロジェクト事業

基本計画策支援助業務委託料 2024～25年度 限度額 8000万円

2024年8月に決定するシン学校プロジェクトの対象校ごとに、学校の在り方を検討するためのワークショップ開催や基本計画策定を委託。*対象校募集の締切6/7



*応募は何校か?

【答】小学校42校、中学校19校のうち24校、53件の応募。

*8月決定の対象校はどのように決めるのか?

【答】シン学校プロジェクト候補校選定委員会、総合教育会議でモデルを選定。

*選定委員会、総合教育会議は傍聴できるか? 【答】傍聴できない。

*基本計画策定前・策定後も議会や市民への報告など行ってほしい

● 平島公園野球場スコアボード改修工事請負費 2億9500万円限度に

老朽化により故障したスコアボードを、得点や選手名の表示、球速や文字情報等の表示が可能な二画面式へ改修



*利用状況は? 【答】年間平均54%、土日曜84%

*今後のスケジュールは?

【答】スコアボード作成・現場に持参25年10月～26年3月休場。

● 議案外質問

大阪・関西万博への修学旅行について

(来春開幕予定)

大阪・関西万博について、ガス爆発事故、長距離の徒歩移動、昼食場所など、子どもたちの安全の点から問題点を検証し、慎重に対応を求める。



*愛知県教育委員会から「修学旅行等における大阪・関西万博の活用について」の依頼文が届いているのか?

【答】届いている。各学校にも通知している。

*25年度の修学旅行先として検討している学校はあるか?

【答】現在検討している学校はない。

*今後検討する学校が出てくれば、慎重に対応をするように求める。

